

気胸

ステップ名称		手術前日	手術当日（前）	手術当日（後）	術後1日
		1日目	2日目		3日目
治療（処置）				心電図モニターがつきます	心電図モニターがつきます
				酸素吸入をします	酸素吸入をします
					8時に酸素吸入を外します
				創部の処置をします	創部の処置をします
				ドレーンの管理をします	ドレーンの管理をします
薬剤	内服中の薬で手術に伴い中止する薬の有無を主治医に確認します	内服薬がある場合は少量の水で内服します			許可あれば内服薬を再開します
注射		手術時間によっては手術前から点滴があります	点滴があります	点滴があります	
検査				胸部レントゲン撮影があります（手術室）	病室で胸部レントゲン撮影があります
				足の付け根の動脈から採血します	足の付け根の動脈から採血します
				血液検査があります	血液検査があります
食事/栄養	24時以降は絶食です	水分を取る事ができませんが、うがいはできます	絶食です 主治医許可あれば飲水可	昼より全粥食です	
日常生活ケア	安全/活動	制限はありません	制限はありません	ベッド上安静です ベッドを30度まで起こして座れます	制限はありません
日常生活ケア	清潔	シャワー浴を行います			身体を拭きます ドレーンが抜けたらシャワー浴可能です
日常生活ケア	教育/指導	手術に関する説明をします 絶食についての説明をします	義歯や貴金属などは外します		
	排泄	制限はありません	制限はありません	ベッドで安静にします	尿の管を抜きます
観察		体温、血圧、脈拍、SpO2を測ります	体温、血圧、脈拍、SpO2を測ります	体温、血圧、脈拍、SpO2を測定します 覚醒状態をみていきます 創痛、出血、発赤、腫脹、 エアーリーク、皮下気腫、排液量、 排液の性状 呼吸状態、喀痰の有無などを観察します	体温、血圧、脈拍、SpO2を測定します 覚醒状態をみていきます 創痛、出血、発赤、腫脹、 エアーリーク、皮下気腫、排液量、 排液の性状 呼吸状態、喀痰の有無などを観察します
リハビリ/その他					

気胸

ステップ名称		術後2日	術後3日
		4日目	5日目
治療（処置）			
		 創部の処置をします  ドレーンの管理をします	 創部の処置をします  ドレーンの管理をします
薬剤			
注射			
検査		 胸部レントゲン撮影があります	 胸部レントゲン撮影があります  血液検査があります
食事/栄養		 昼食より普通食です	 普通食です
日常生活ケア	安全/活動		
日常生活ケア	清潔	 身体を拭きます ドレーンが抜けたらシャワー浴可能です	 身体を拭きます ドレーンが抜けたらシャワー浴可能です
日常生活ケア	教育/指導		 再発予防のため禁煙をおすすめします
	排泄		
観察		 体温、血圧、脈拍、SpO2を測定します 創痛、出血、発赤、腫脹、エアリーク、皮下気腫、排液量、排液の性状、呼吸状態、喀痰の有無などを観察します	 体温、血圧、脈拍、SpO2を測定します 創痛、出血、発赤、腫脹、エアリーク、皮下気腫、排液量、排液の性状、呼吸状態、喀痰の有無などを観察します
リハビリ/その他			